

第25期 ビジネスリーダー育成をめざすワークショップ

ワークショップとは

特定の主題や活動に関するアイディアを共有・発展させるために人々が集い、共に作業・創作する場。
また、体験を通して多様な意見や価値観にふれ、それを熟考することにより、知識を高め、理解を深める場。

第1期～第24期 ワークショップ受講生 派遣事業場・行政機関

アート梶包運輸(株) 伊那市役所 (株)岩野商会 上田日本無線(株)
エムケー精工(株) 岡谷酸素(株) 岡谷電機産業(株) オリオン機械(株) 化興(株)
カタバミ・マネジメント・サービス(株) KYB-YS(株) 共進建設(株) KOA(株)
興亜エレクトロニクス(株) (株)サイベックコーポレーション サクラ精機(株)
サン工業(株) シナノケンシ(株) 信濃電気(株) セイコーエプソン(株) 双信電機(株)
相馬商事(株) (株)外松 大信産業(株) 高島産業(株) タカノ(株) (株)高見澤
多摩川精機(株) 中信電機(株) (株)長印 塚田建設(株) TPR(株) (株)電算
東京特殊電線(株) 直富商事(株) 中谷商事(株) (一財)長野経済研究所 長野県庁
(株)ながの東急百貨店 鍋林(株) (株)南安精工 (株)日本電産サンキョー
野村ユニソン(株) (株)八十二銀行 花村産業(株) 日置エンジニアリングサービス(株)
日置電機(株) (株)広田製作所 (株)フォレストコーポレーション ホクト(株)
(株)マツヤ (株)ミスズ工業 南箕輪村役場 箕輪興亞(株) 箕輪町役場
(株)守谷商会 (株)ヤマウラ 大和電機工業(株) ユアサ電器(株) 吉川建設(株)
ライフプロ(株) (株)林友 <アイウエオ順>

開設の要綱

期 間 ■ 2026年4月～10月
対 象 ■ 企業の中核となり、活躍を期待されるキーパーソン
定 員 ■ 20名(定員になり次第締め切らせていただきます。)
費 用 ■ おひとり55万円(税込)
申 込 ■ 所定の申込書に必要事項をご記入の上、4月10日(金)までに
お申し込みください。
なお、費用は下記口座にお振り込み願います。
[振込先] 八十二長野銀行県庁内支店 普通預金 No.572505
一般社団法人 長野県経営者協会ワークショップ
代表 松下 正樹

本ワークショップは、同一のメンバーが全てのカリキュラムに参加、活動することに意義があります。
したがいまして、ご都合がつかない場合に代理の方のご参加はご遠慮申し上げます。

第25期

ビジネスリーダー育成をめざす ワークショップ

五感を磨き豊かな感性を育てます

2026年 4月～10月

受講者募集のご案内

目的

- ①ビジネスリーダーとしてのるべき姿をじっくりと考えるための「気づき」(意識改革)の機会をあらゆる方面から設定する
- ②必要とする「スキル」の向上
- ③講師や参加者という立場を越え、それぞれの人となりにふれる

構成

「五感」を使っての様々な体験から「気づき」に結びつく内容理論と実務に精通した講師の指導による実践教育



(写真) 第24期〔令和7年度〕講座風景

ワークショップのねらい

当ワークショップ創立者 向山孝一

我々が今まで築いてきた社会は大量生産、大量消費、そして大量廃棄という一方通行の偏った社会であり、この考え方方が、現在の社会に大きなひずみをもたらしています。もとより我々ビジネスリーダーに強く求められていることは、国内そして世界のマーケットやお客様に対してどうアプローチをしき残ってゆくか、そのために経営としてどのような改善をし、どのようなビジネスチャンスを掴んで経営に取り込んでゆくべきかという面でのリーダーシップです。当然のことながら企業の繁栄は、ビジネスリーダー個人の考え方・言動によって大きく左右され、ビジネスリーダー自身の資質によっても大きな影響を受けます。

技術革新がもたらすインパクトが極めて大きな時代を迎えており、今後ビジネスリーダーがどのような社会にしたいと思、どのような企業経営をしてゆくべきなのか、また、個人としての生きがい・働きがいが実感できる場を、どうすれば追求できるのかも問われています。

その時に、地域社会のひとりとしてあるいは日本人として先人が築き、受け継がれてきていること、自然と共に生きてきた「歴史」やその背景にある「知恵」「ノウハウ」「考え方」を再認識して、企業ビジョンの構築に反映させることも極めて重要であります。

また世界では、自由主義経済の伸長と、それを推し進める地域統合の動きも加速するその一方で国家間の対立、宗教による

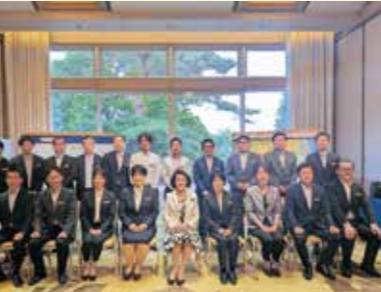
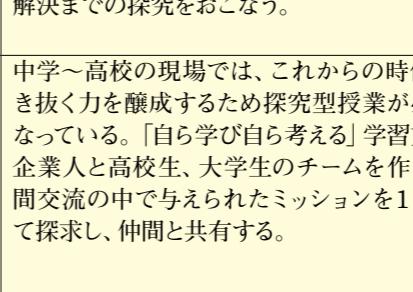
対立、人種による対立等民族自決といった相反する動きもあります。このような国際情勢の中で、ビジネスリーダーは地域や国家を超えたグローバルな見地に立っての「地球人」としての「生き方」「ものの考え方」を理解することも必要なではないでしょうか。

ここでは、こうした時代の潮流にどのように対応し、ビジネスリーダーとしてどうあるべきかをじっくりと考えるための「意識改革」と「スキルの向上」を目指しました。それはビジネスリーダーとしてのみならず、人として、地球に生かされる者として、「太陽の恵み」「水」「土」「大気」そして「生きものとのかかわり」を自分自身の体で感じ、今何が現実で何が問題なのか気づいたり認識する、あるいは、先人の知識や知恵を学んだり、感性を持った人と出会いの場を設定することにより、自主的・自発的に人それぞれに異なるであろう意識改革の機会がもたらされればと考えました。

そして、その結果、自らの「生きざま」を客観的に捉え、そのうえで、「地に足が着く経営」を目指し、実践してゆくことが、新しい価値観や企業のアイデンティティ、それがやがては社員ひとりひとりの働きがいに通ずる企業経営に結び付くことを願うものであります。

(2000年 記)

カリキュラム

	第1幕	第2幕	第3幕	第4幕	第5幕	第6幕
テーマ	山とのかかわり	その地域とのかかわり	世界とのかかわり	水とのかかわり	子供とのかかわり	歴史とのかかわり
期日	4月21日(火) 8:30~17:00 4月22日(水) 8:00~16:00	6月4日(木) 13:00~17:00 6月5日(金) 9:00~12:00	7月2日(木) 14:00~16:00	8月6日(木) 14:00~17:00 8月7日(金) 5:00~12:00	9月4日(金) 13:00~17:00 9月5日(土) 8:30~17:00	10月8日(木) 13:00~17:00 10月9日(金) 9:00~12:00
場所・会場	伊那市「高遠さくらホテル」	下伊那郡阿南町	軽井沢町 鹿島ノ森ホテル	浜松市「NPO法人サンクチュアリN.P.O.遠州灘海岸」	伊那市「いなっせ」	諏訪市 諏訪大社上社
指導講師	山守 川島 潤一氏	興亜エレクトロニクス株式会社 取締役 小池 宣貴氏	ジャーナリスト 櫻井よしこ氏	サンクチュアリN.P.O. 理事長 馬塚 丈司氏	キャリア教育コーディネーター 安積 順子氏	長野県立歴史館 特別館長 笹本 正治氏
感性の部	林業体験 ①ブリ縄の自作と枝打ち ②間伐の考え方 ③山を守る、自然を守るということ ④木の伐採体験	問題提起・意見交換 ①興亜エレクトロニクス株式会社 田上工場 工場視察と取り組み ②道の駅信州新野千石平 ③あさげの里でのワーク	講演会・交流会 	河川の河口・海岸の保護活動 ①自然環境を守るために考え方 ②アカウミガメ産卵調査から保護活動 	企業人×学生(世代間交流) 地域密着型課題探究プログラム 制限時間内で課題発見から解決までの探究をおこなう。 	諏訪信仰の根源は何か 講話およびディスカッション 諏訪大社上社周辺見学、考察会 
目的	山に入り、山の手入れをすることの楽しさを体験する。信州の山の現状を知り、企業に拠って立つ自然への認識を新たにする 	企業と地域のもつ社会性や役割などについて経験や実績をもとに価値観や考え方を新たにする為交流を通して学ぶ。 	国際的視野をもって活躍されている方の講演を通じ、テーマを決め、そのテーマについてディスカッションすることにより、企業人・日本人、さらに地球人としての人生観や世界観などの感性を磨く	天竜川河口である遠州灘海岸などの自然観察や野生生物の保護活動をとおし、自然環境問題を考える	中学～高校の現場では、これからの時代を生き抜く力を醸成するため探究型授業が必須となっている。「自ら学び自ら考える」学習方法を企業人と高校生、大学生のチームを作り世代間交流の中で与えられたミッションを1日かけて探し、仲間と共有する。	長野県における諏訪の信仰の根源は何か歴史や慣習を改めて学び現代の私たちにはどのような背景で生かされてきたのかまた、視点の違いはどのような差異を生むのか、自分事として考える機会
マネジメントスキルの部	コミュニケーション力の向上	プライオリティ・スキル	世界とのかかわり	エグゼクティブ・マナー	変革型リーダーシップ	決意表明
期日	5月14日(木) 10:00~17:00 5月15日(金) 9:00~16:00	6月18日(木) 10:00~18:30 6月19日(金) 8:30~16:00	7月1日(水) 13:00~17:00 7月2日(木) 9:00~12:00	7月23日(木) 10:00~17:00 7月24日(金) 9:00~13:00	9月24日(木) 10:00~18:00 9月25日(金) 8:30~16:00	10月30日(金) 13:30~
場所・会場	松本市「アルピコプラザホテル」	長野市「ホテル国際21」	軽井沢町「軽井沢プリンスホテルウェスト」	長野市「長野県経営者協会会館」 長野市「(株)長野ホテル犀北館」	伊那市「アルラ」	松本市「ホテルモンターニュ松本」
指導講師	株話し方研究所 代表取締役 福田 賢司氏	株マネジメント・サービス・センター エキスパートマネジメントインストラクター 小林 広巳氏	(一社)長野県経営者協会 元会長 碓井 稔氏	オフィスエル 代表 今村 恵理氏	株未来戦略経営研究所 代表取締役社長 谷川 良介氏	
内容	説得コミュニケーション	案件処理・人物評価力の向上	ビジネスリーダーとしての心構え	戦略マナー	変革型リーダーシップ	決意表明
目的	ビジネスの世界にとどまらないコミュニケーションの原理・原則を理解し、その手法を学ぶことでコミュニケーション能力の強化・向上をめざす	的確にプライオリティをつけ、判断できる業務遂行能力、様々な角度からの評価力を磨き、今後の自己形成や新たな事業展開の視点を見い出す	自身の経験を題材として、組織を率いて新たな価値を創造するための心構えや戦略作成の要諦を伝える	ビジネスリーダーとして必要なマナーを戦略として理解し、その真髄を学ぶ	環境の激変にあって、今、各企業が求めるリーダーシップとは何かを、インシデントを通じて理解し、学ぶ	「私の夢…人生、仕事、家庭」これまでの講座において「気づき」を踏まながら、トップマネジメントとしての決意をおひとり約8分程度発表

※ 4月21日の開講は、カリキュラムの詳細をお示します。なお、上記は講師の都合等により変更される場合があります。